

新宮紀宝道路の早期完成など6項目について意見交換

知事と町長との1対1対談を実施

三重県と町は7月12日、町防災拠点施設にて「知事と町長との1対1対談」を実施しました。

これは、対等なパートナーシップの関係にある県と町が、町固有の地域課題などについて、知事と町長がオープンな場で議論し、共通した認識の醸成と課題の解決に向け一歩でも前に進めることを目的として開催しているものです。

対談に先駆け、施設の屋上から新宮紀宝道路の計画地を視察し、①新宮紀宝道路の早期完成、②防災対策、③県営中山間地域総合整備事業紀宝中部2期地区、④県管理河川の治水対策、⑤中学校における部活動指導員の配置、⑥熊野川の濁水対策について意見交換し、地域活性化に向け課題解決のための検討を進めました。



新宮紀宝道路の計画地を視察

Town topics
7/12

多世代間交流を目的に

成川保と宝寿園が交流

成川保育所は6月22日、紀南特別養護老人ホーム「宝寿園」で利用者の方と交流しました。

これは、子どもたちと高齢者が多世代間交流を図ることで高齢者には和みを、子どもたちには高齢者に対する思いやりの心を育むことを目的に行われたものです。

集まった50人程度の利用者たちは、園児たちの元気なダンスに大きな拍手を送り、わらべうた遊びでは、園児たちと仲良く握手をしたり、お互いの手を叩いたりしてふれあいのひとときを楽しみました。



利用者にダンスを披露する園児たち

Town topics
6/22

さまざまな願いを短冊に込めて

成川(中村地区)で「七夕祭り」開催

成川の中村町内会は7月7日、毎年恒例の「七夕祭り」を町商工会青年部の協力のもと、就業改善センターで開催しました。

あいにくの空模様でしたが、午後5時ごろから、家族と一緒に浴衣や甚平に身を包んだ子どもたちが続々と訪れ、将来の夢や健康祈願などさまざまな願いを込めた短冊が飾られた笹を置いていきました。

また、就業改善センターの駐車場では夜店が並び、子どもたちは金魚すくいにチャレンジしたり、わたがしを食べたりして七夕の夜を楽しんでいました。

Town topics
7/7



願いが込められた笹が集まりました



自由に描いて、感性をみがく うどの幼稚園でボディペインティング

うどの幼稚園は7月3日、感性を豊かにはぐくんでもらおうと、地肌に絵や模様を自由に描くボディペインティングを行いました。

これは、枠にとらわれずに、指先や手を使って自由に絵を描くことで、想像力や発想力の向上につなげようと平成23年度から行っているもので、体に害のないボディペイント専用の塗料が用いられています。

園児ら31人は、赤・青・黄・白・緑・水色の塗料から好きな色を選び、はじめは絵の具の感触をおそろおそろ指で確かめていましたが、慣れてくると、はしゃぎながら全身をキャンパスにして、お絵描きを楽しんでいました。

Town topics
7/3

01～08. 体じゅうをキャンパスにして楽しくお絵描きする子どもたち。

歯科保健事業の取り組みが評価され

県歯科医師会から保健衛生賞を受賞

紀宝町歯科保健プロジェクトチームは6月24日、三重県歯科医師会から保健衛生賞を受賞しました。

これは、本プロジェクト会議が中心となり、医療・教育・福祉行政の連携を通じて、子どもたちの健康づくりや成人期、高齢期の方々の口腔ケアの充実による健康寿命を伸ばす取り組みを推進し、現在も進行中であることが評価されたものです。

西田町長は「表彰を機に、さらに歯科保健の向上に向けて取り組みを進めてまいります」と話していました。

Town topics
6/24



歯科保健プロジェクトチームのメンバーら